



シリーズ食育 52

～ちびシェフクラブ～



阿久比町食生活改善推進員の取り組み

8月5日に町オアシスセンター調理室で、町食生活改善推進員による、子どもたちに料理の楽しさを知ってもらうための「ちびシェフクラブ」が行われました。この教室はサマーチャレンジの一環で、毎年夏休みに2回実施しています。今回は、小学生とその保護者の計31人が参加し、栄養たっぷりであり彩り豊かな4品の料理に挑戦しました。

この日の献立は、「すいとん」「かんたんスパニッシュオムレツ」「じゃこチーズのおにぎり」「牛乳かんのフルーツソース」。子どもたちは、町食生活改善推進員や保護者に教えてもらいながら、野菜を切ったり、炒めたりして、一緒に楽しく料理し、自分たちで作った料理をおいしそうに食べていました。



▲ 野菜を切る参加者と町食生活改善推進員



▲ 出来上がった料理

食生活改善推進員からのコメント

この日は、すいとんを作るために小麦粉を練ったり、おにぎりを握ったりして、子どもと大人が楽しく作れる栄養バランスの取れた献立を考えました。

野菜や果物をたくさん使った4品の料理なので、子どもたちにいろいろな味があることを知ってもらい、食べることに興味を持ってもらえたらと思います。また、今回の料理教室で学んだことを、家族に話したり、もう一度作ってみたりして、役立ててくださると嬉しいです。

料理に興味を持った子どもが、家庭でもお手伝いを通して楽しく食育に関われたらと思います。

- 問い合わせ先
 - ▽ 産業観光課農政係 ☎(48) 1111 (内1223)
 - ▽ 健康介護課保健係 ☎(48) 1111 (内1520)

「人・農地プラン」地域の話し合いを開催

町では学区ごとに「人・農地プラン」を作成しています。

「人・農地プラン」とは、農家の高齢化・後継者不足・耕作放棄地など地域で抱える人と農地の問題を今後解決していくための未来に向けた設計図となるものです。

人と農地の問題を解決するためには、地域の農業者や農地の所有者の皆さんによる話し合いが重要です。

町内に農地を持っている方や耕作している方、新たに就農予定の方、農地を貸したいと考えている方は、5年後、10年後の地域農業の展望を描けるよう居住地の小学校区会場、または主に農地が所在する小学校区会場の話し合いに参加してください。

■ 日時・場所

- 【東部学区】** 10月28日(月) 午後7時～午後9時・宮津公民館 和室
- 【草木学区】** 10月30日(水) 午後7時～午後9時・草木公民館 和室
- 【英比学区】** 11月 1日(金) 午後7時～午後9時・中央公民館本館 301号室
- 【南部学区】** 11月 5日(火) 午後7時～午後9時・町勤労福祉センター(エスペランス丸山)多目的ホール

- 問い合わせ先 産業観光課農政係 ☎(48) 1111 (内1222)